

平成 25 年 1 月 1 日から平成 28 年 8 月 31 日までに当院におかかりの慢性閉塞性肺疾患の患者さん方へ

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

COPD*1 患者における、好酸球数と急性増悪および死亡との関連性の検討

*1 : COPD (慢性閉塞性肺疾患 : まんせいへいそくせいはいしつかん、Chronic Obstructive Pulmonary Disease) は、慢性の呼吸器の病気です。徐々に肺が壊れて息切れが強くなる病気です。

【研究背景・目的】

最近の報告では COPD の患者さんの中で血液中の好酸球という成分が高い方は、呼吸状態が急に悪くなることが多いと言われていています。今回は飯塚病院で COPD の診療を受けている患者さんについて、この傾向に関する検討を行います。

【情報提供期間】

この研究期間は平成 29 年 3 月 22 日～平成 29 年 4 月 22 日までです。

【研究対象】

- ・対象者数 : 115 例
- ・対象期間 : 平成 25 年 1 月 1 日から平成 28 年 8 月 31 日まで
- ・対象者 : 当院にて COPD の診療を受けた患者さん
- ・取得情報 : 性別、既往歴、家族歴、喫煙歴、薬剤歴、その後の臨床経過。

【研究方法】

上記情報を過去に遡り収集を行い、好酸球の増えた群と増えなかった群に分けて検証します。

【研究対象となる患者さんへの利益・不利益】

利益 : 本研究により対象者が直接受けることができる利益はありません。しかし、本研究の目的とするところが明らかになると、将来、COPD 患者さんの悪化の原因の把握や合併症予防等、社会的な利益につながるものと考えられ、より効果的な治療を開始できる

可能性があります。

不利益：本研究は通常の診療により得られた情報のみを用いる研究であり、収集したデータに関しては、匿名化を行って使用しますので、患者さんご本人への直接的な不利益が生じることはありません。

【利益相反について】

本研究は飯塚病院呼吸器内科の自主研究として実施するものであり、企業やその他、外部からの資金提供はありません。しかしながら、研究に参加する医師のなかには、この研究以外において外部から研究資金、講演会講師料、旅費等を受けている者もいます。この研究は「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」に基づき飯塚病院倫理委員会の承認を受けて適正に行われます。資金の提供があったとしてもそれが研究の結果に影響を及ぼすことはありません。研究資金が必要な場合は、飯塚病院の研究費、もしくは研究者らの費用で賄われます。

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 呼吸器内科 部長 飛野和則

研究分担者：飯塚病院 呼吸器内科 棟近幸

【問い合わせ先】

〒820-8505

福岡県飯塚市芳雄町 3-83

飯塚病院 呼吸器内科 部長 飛野和則

TEL：0948-22-3800（代表）